

# 広報 トピックス



〈歌志内建設協会除雪ボランティア〉

3月5日、歌志内建設協会の皆さんによる除雪ボランティアが、郷土館と旧歌志内歯科で行われ、屋根の雪下ろし作業を行っていただきました。



〈ふれあい昼食会〉

3月4日、公民館で市内に住むひとり暮らしの高齢者の方々を招待してふれあい昼食会が行われました。参加した約90人の皆さんは、屋食の弁当を食べながら福引きなどの余興を楽しみました。



〈歌志内塊勢資金造成ビアパーティー〉

2月26日、歌志内塊勢主催による資金造成ビアパーティーが公民館で行われました。参加した皆さんは、バンド演奏に合わせたダンスや抽選会で大いに盛り上がりました。



〈歌志内幼稚園卒園式〉



3月16日、歌志内幼稚園で卒園式が行われました。卒園児たちは、佐藤桂子副園長から一人ひとり卒園証書を受け取り、保護者に見守られながら、楽しかった思い出を語り、幼稚園を巣立っていました。

## 市民の ひろば



俳句

歌志内俳句会選  
会員作品

春風に杖を忘れし笑ひ声 須藤 涼子

ずり山の炭住跡に春の月 佐藤 清子

生きるとは死なないことで無く 高瀬 仁孝

二月 吉岡 ゆか

カタカタとランドセルの子雪解 水 後藤 妙子

裏山にカケス来てある春日和 岡部 康一

参禅の眠りいざなふ春の風 石塚 トキ

黄水仙母の遺影に兄の文字

青き踏む一人立ちする幼き手 勝部 貞子  
 春の風二歳と卒寿の鬼ごっこ 横山 冬青  
 椀種に花麩ひとりの雛の卓 大沼 きみ

絵手紙



「出会いの季節」  
講師 花田 二美恵



「入学」  
藤原 ミツ

ありがとう  
ございます

ふるさと納税

▽佐々木 文彦さんから

# うちの子も げんきです



まつもと ゆあ  
松本 唯杏ちゃん  
とお母さん



しらかば団地

お父さん・隼さん お母さん・奈々恵さん  
長女(1歳5か月)  
お母さんのひとこと

少し恥ずかしがり屋で甘えん坊ですが、5月にお姉ちゃんになる予定で、今から少しずつお姉ちゃん振りを見せています。アンパンマンが大好きで、テレビにアンパンマンが出ると「パンパン」と言ってテレビの前で踊っています。このまま笑顔いっぱい元気な子になってほしいですね。



〈老人クラブ講話会〉

3月17日、老人福祉センターで老人クラブ講話会が行われ、中村啓紀先生による「虫歯の予防」の講演に参加した。皆

3月17日、(財)歌志内交通安全指導センター歌志内自動車学校管理センター雄谷から、神威保育所の活動支援として、ゴブロックが寄贈されました。プレゼントを受けた子どもたちは、うれしそうに大きな声でお礼を述べていました。



〈交通安全センター寄贈〉



〈歌志内小学校卒業式〉

3月18日、歌志内小学校で第1回目の卒業式が行われ、家族への感謝の言葉や中学校生活に向けての決意を述べた後、岡西敏文校長から暖かいメッセージと、校舎を後にしました。



## 行事



### 移動どうわ会

- ▼とき 4月8日(金) 15時
- ▼ところ 神威児童センター
- ▼内容 本の読み聞かせ、紙しばい

### 移動としよかん

- ▼とき 4月13日(水)
- ▼ところ
- ▼文珠第二町内会館(14時30分)
- ▼とき 4月14日(木)
- ▼ところ
- ▼楽生園(14時30分)
- ▼給食センター(15時45分)
- ▼市民体育館(16時15分)

### 読んでみませんか?

『ラストラン』 (角野榮子著)

74歳のイコさんにとって「残された人生でやっておきたいこと」はもう一度、バイクで風をきって走ることだった。目的地を5歳で死別した母の生家に向かい、東京から岡山まで走ったイコさんが出会ったものとは?

『魔女の宅急便』の作者が自由な発想でおくる自伝的小説。

『銃口』を読む (佐藤将寛著)

戦時中の思想弾圧を描いた三浦綾子の小説「銃口」のそのもととなった綴方事件や、モデルになった人たちを詳しく取材した解説書。舞台として描かれた歌志内の様子も詳しく紹介されています。

『超思考』 (北野武著)

個性の時代といいながらメディアの情報に流され、思考が停止しがちな現代人の脳に活力を与えるエッセイ集。

『まるまるまるのほん』 (エルヴェ・テュレ作 谷川俊太郎訳)

絵本のなかには黄色と赤と青いまるがあります。黄色いまるをこすってみると?赤いまるをクリックしてみると?子どもから大人までいっしょに遊べる楽しい絵本です。

『麒麟の翼』 (東野圭吾著)

『ポリティコン 上・下』 (桐野夏生著)

『小暮荘物語』 (三浦しをん著)

『灰色の虹』 (貫井徳郎著)